

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和7年6月25日(2025.6.25)

【公開番号】特開2024-49827(P2024-49827A)

【公開日】令和6年4月10日(2024.4.10)

【年通号数】公開公報(特許)2024-066

【出願番号】特願2022-156296(P2022-156296)

【国際特許分類】

H 0 4 W 2 4 / 0 4 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 W 8 8 / 0 4 (2 0 0 9 . 0 1)

10

【 F I 】

H 0 4 W 2 4 / 0 4

H 0 4 W 8 8 / 0 4

【手続補正書】

【提出日】令和7年6月17日(2025.6.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

直接パスと非直接パスを用いて基地局装置と通信する端末装置であって、
 処理部と、
 送信部と、を備え、
 前記直接パスは、前記端末装置がUuインタフェースを介して前記基地局装置と通信するパスであって、
 前記非直接パスは、前記端末装置が、リレー端末装置を介して前記基地局装置と通信するパスであって、
 前記処理部が前記基地局装置と前記リレー端末装置との間で無線リンク失敗を検出したことを示す通知を前記リレー端末装置から受信したことに基づいて、前記送信部は、シグナリング無線ベアラを介して前記非直接パスの失敗を示す情報を前記基地局装置に送信し、
 前記情報に前記リレー端末装置を識別する識別子を含める、
 端末装置。

30

【請求項2】

直接パスと非直接パスを用いて基地局装置と通信する端末装置の方法であって、
 前記直接パスは、前記端末装置がUuインタフェースを介して前記基地局装置と通信するパスであって、
 前記非直接パスは、前記端末装置が、リレー端末装置を介して前記基地局装置と通信するパスであって、
 前記基地局装置と前記リレー端末装置との間で無線リンク失敗を検出したことを示す通知を前記リレー端末装置から受信したことに基づいて、シグナリング無線ベアラを介して前記非直接パスの失敗を示す情報を前記基地局装置に送信し、
 前記情報に前記リレー端末装置を識別する識別子を含める、
 方法。

40

【請求項3】

直接パスと非直接パスを用いて基地局装置と通信する端末装置に実装される集積回路で

50

あって、

前記直接パスは、前記端末装置がUuインタフェースを介して前記基地局装置と通信するパスであって、

前記非直接パスは、前記端末装置が、リレー端末装置を介して前記基地局装置と通信するパスであって、

前記基地局装置と前記リレー端末装置との間で無線リンク失敗を検出したことを示す通知を前記リレー端末装置から受信したことに基づいて、シグナリング無線ベアラを介して前記非直接パスの失敗を示す情報を前記基地局装置に送信し、

前記情報に前記リレー端末装置を識別する識別子を含める機能を発揮させる、集積回路。

10

20

30

40

50